

令和6年度使用小学校教科用図書採択に係る

第1回選定委員会議事録

- 1 日 時 令和5年5月22日（月）13:30～16:30
- 2 場 所 東広島市役所 北館2階 会議室201
- 3 出席委員 山田委員（委員長）、向井委員、中野委員、有原委員、北村委員、神笠委員
- 4 事務局 鷹橋指導課長、山藤指導主事、井上指導主事
- 5 議事要録

<司会>井上指導主事

(1) 開会行事

- ・教育委員会が選定委員会に対し、令和6年度使用小学校教科用図書採択に係る選定について諮問後、開会し、市場教育長が開会挨拶を行った。
- ・委員紹介、事務局紹介を行った後、鷹橋指導課長が、今回の教科用図書採択の概要（「小中学校教科用図書採択に係る選定委員会規則」「令和6年度に東広島市立学校で使用する教科用図書の採択方針」「採択までの手続き」）についての説明を行った。
- ・委員長の選出を行った。選出方法について委員に意見を図り、事務局より山田委員に委員長をお願いしたいと提案をし、満場一致で了承された。
- ・山田委員長から、委員長職務代理者として向井委員が指名され、了承された。

(2) 協 議

- ・山田委員長が委員長席につき、挨拶を行った後、議事に入った。

(委員長) 本日協議することは、調査研究の観点と視点です。まず、観点についてですが、案として広島県の採択基本方針で示された観点と同一のものということですが、この5つの観点をまとめてよろしいでしょうか。

(委 員) よろしい。

(委員長) 続きまして、視点について事務局より説明をお願いします。

(事務局) 視点につきましては、現在使用している小学校教科用図書調査研究の際と同じ視点です。

(委員長) いきなり意見をいただくというのも難しいので、教科書を見ていただく時間を取ろうと思います。そのうえで、観点等についてご意見をいただけたらと思います。時間は15分程度取らせていただきます。ご自由に、新しい教科書を見ていただきますようお願いいたします。

【閲覧する】

(委員長) それでは、協議に戻りたいと思います。何かご意見等ございますでしょうか。

() 一人1台タブレットを使うようになって、教科書会社もタブレットとのつながりを考えられていると、新しい教科書を見て思いました。教科書とタブレットとのつながりは、新しい視点だな、調査研究のどの視点に入るのかなと思いました。

- () 教科書によって、カラーでも色合いが微妙に違うように感じました。問題解決的な学習を意識した「つかむ」とか「調べる」といったようなキーワードを示している教科書もあり、主体的な学習に取り組む工夫につながってくると思いました。
- () 1年生の教科書は、自分たちが小学生の頃よりも、かわいらしくなったという印象です。内容的には、小学校入学前に、家庭内で遊び感覚で触れさせたような内容とつながっていて、入学したばかりの子供たちにも分かりやすいなと感じました。先生方が子供たちを引き付けるのにも、有効な教科書になっているとも思いました。自分たちが子供の頃の教科書はもっと文字が多かったと思うので、今の教科書は絵や写真も多く、子供たちにとって分かりやすいものになっていると思いました。
- () どの教科書会社も挿絵とか写真とかが多く使われていました。また、「つかむ」「まとめる」などの学習過程が書かれていて、最終的には、どの教科書会社も「まとめる」「表現する」活動が取り入れられていました。あとは、先生方が使いやすいものがよいと思いました。
- () どの教科書会社も視覚的な要素に力を入れられているというのが伝わってくる教科書が多かったです。二次元コードが多用されていて、教科書を見ただけではその先が見えませんが、二次元コードの先の内容をどう評価していくかということについては、気になりました。
- () 教科書が大きくなったなと強く感じます。私たちの頃は、今の半分の大きさだったように思います。内容はとても分かりやすくなって、チャート式の参考書みたいな感じです。ただ、教科によっては、分かりやすいと逆に教えるにくいということもあるらしいです。その辺りは、実際に検討する際に、先生方にぜひお聞きしたいところです。
- (委員長) 今皆様のご意見をお伺いして、二次元コード、デジタル教材のことについて、気になるという方が何人かおられました。この点については、調査研究の視点に入れたほうがいいでしょうか。それとも、入れなくても大丈夫でしょうか。デジタル教材についても含んでいるような観点・視点にはなっているとは思いますが。
- () 教科によっては、二次元コードがあまりないものもあります。
- () 全部使うというものでもないかもしれません。
- () 教科書のページ数を減らすために二次元コードでデジタルデータを見られるようになっているのですか。
- () そういうわけではないと思います。より深い内容、より分かりやすい内容が見られるというものではないでしょうか。
- (委員長) 今ある観点・視点の中で、可能な範囲で二次元コードやその先にあるデジタル教材についても調査研究をしてもらおうということで、どうでしょうか。
- (委員長) よろしい。
- (委員長) その他何かございますでしょうか。
- (委員長) なし。

(委員長) ないようですので、この観点・視点で調査員に調査報告書をまとめていただきたいと思っています。よろしいでしょうか。

(委員) よろしい。

(委員長) それでは、この観点、視点でまとめていただきます。

(3) 閉会行事

- ・ 第2回選定委員会を7月13日(木)に実施することを決定した。
- ・ 江口学校教育部長が閉会挨拶を行った。